

2024
12月号

たてい わ

交流センター
だより

12月休館日
1日(日)・15日(日)
年末年始の休館日
12月29日(日)
～1月3日(金)

令和6年12月1日発行

第81号

編集発行

立岩交流センター
新立岩8番13号
☎23-6000
FAX 23-6001

立岩地区まちづくり協議会主催



子育て講座「あいあい」 『おいしいパン作り』



忙しい毎日、家でパンを焼く時間なんてない！だけど…
焼きたてパン大好き！な方、ご参加ください。
おいしい時間を過ごしましょう！



- 日 時:12月20日(金)10時～12時
- 場 所:立岩交流センター1F 調理室
- 講 師:入江尚美さん ●参加費:材料代として500円程度
- 対 象:0歳～6歳までのお子さんと保護者 6組
- 持参品:赤ちゃんの託児用荷物
エプロン 三角巾 手拭きタオル
- 受付日:◇立岩地区12月9日(月)～
◇立岩地区外12月12日(木)～
- 申込み:お電話または二次元コードにてお申込みください。
※お電話の場合:立岩交流センター ☎0948-23-6000
【平日9時～17時、土曜日9時～12時】
※9時半～12時半まで開放していますのでゆっくりお過ごしください。



イメージ♪

『花のある暮らし講座』

毎年好評の「お正月の寄せ植え」を作ります！
「福」がたくさんやってきますように…
玄関先に飾ってください！

昨年の様子

- 日 時:12月24日(火)14時～16時
- 場 所:立岩交流センター2F 第3研修室
- 講 師:池田由香さん
- 定 員:15名 ※先着順 12月20日(金)まで
- 材料費:3000円
- 持参品:エプロンなど汚れてもいい服装、手拭き
※園芸はさみをお持ちの方はご持参ください。
こちらで用意しますがご持参いただくと助かります。
- 申込み:お電話または二次元コードにてお申込みください。
※お電話の場合:立岩交流センター ☎0948-23-6000
【平日9時～17時、土曜日9時～12時】



立岩地区キャラバンのお知らせ

立岩地区青少年健全育成会が青少年非行防止
キャンペーン(街頭啓発キャラバン)を立岩地区ま
ちづくり協議会、少年相談センターと合同で実施し
ます。皆さんご協力をお願いします。



- 日 時:12月20日(金)16時から
- 集合場所:立岩交流センター1F ロビー

今月の行事予定



- 2日 子ども会定例会
- 3日 熟年者マナビ塾
- 5日 ネット・民協定例会
- 6日 地区連
- 8日 まち協ビーチクリーン&WS
- 10日 熟年者マナビ塾
婦人部料理講習会
- 12日 ふれあい弁当
婦人部長会議
一般講座「元気アップ転倒予防体操」
サークル代表者会議
放課後子ども教室(将棋)
- 17日 熟年者マナビ塾
- 20日 子育て講座あいあい「おいしいパン作り」
青少健街頭キャラバン(立岩地区まちづくり
協議会、少年相談センターと合同)
ターと合同)
- 21日 放課後子ども教室(アウトドア)
- 24日 熟年者マナビ塾
一般講座「お正月の寄せ植え」
- 26日 写真を通じたまちづくり授業写真展示
(飯塚ゆめタウン)～30日まで



子ども会親子ふれあい ウォークラリー大会開催！

11月17日(日)、22組のファミリーやお友達チームが
コース図片手にいざ出発！雨が心配
される天気でしたが、コース内に設定
されたクイズやチェックポイントでのゲ
ームで総合ポイントを競いました。
コースを間違えそうになるチームが
いたり、途中お弁当を食べたりして無
事ゴール。皆さんお疲れさまでした。



スマートフォン教室



★スマートフォン初心者大歓迎！

★参加無料

★講座時間1回120分

★スマートフォン無しでも参加可能



スマートフォンの使い方がわからない方に基本操作(電話のかけ方、メール・カメラの使い方、インターネット検索、アプリのインストール方法など)を丁寧にお教えします。

このスマートフォン教室は飯塚市 高齢者支援課が実施している高齢者モバイル端末機器取得奨励補助金の対象教室のひとつです。

- 日 時:12月18日(水)14時~16時
- 場 所:立岩交流センター2F 第4・5研修室
- 対 象:飯塚市在住の方
- 定 員:20人程度
- 持参品:ご自身のスマートフォン



(お持ちでない方には会場でお貸し致します。)

- 申込み方法:スマートフォン教室コールセンターへお電話ください。
コールセンター ☎050-3537-6174
(受付時間:土日祝除く、平日10時~17時)

- 運営・問合せ:株式会社DNPエスピーイノベーション
(ご連絡は上記コールセンターまで)

- 主 催:飯塚市 業務改善・DX推進課



「コスモス大学 大学祭」 の開催について



- 開催日:12月5日(木)・6日(金)
- 場 所:イヅカコスモスコモン及びイヅカコミュニティセンター
- 内 容:コスモス大学生による舞台発表、作品展示等を行います。
みなさま是非お越しください。
- 問合せ:コスモス大学事務局(☎0948-22-3274)

~人権コラム~

12月4日(水)~12月10日(火)は人権週間です。

先月、11月1日の新聞に「不登校小中生最多34万人」という記事が載りました。2023年度に全国国公私立小中学校で、不登校は小学生で13万370人(前年度比2万5258人増)中学生が21万6112人(同2万2176人増)で、これまでの最多となっています。その要因は教員が把握した内容として、「やる気が出ない32.2%」「不安・抑うつ23.1%」「生活リズムの不調23.0%」という回答が上位を占めています。が、子どもたち一人ひとりに応じた「実態把握」になっていないというのが現実のようです。教員不足が言われ、ただでさえ忙しい教職員にその対応を、というのも無理ではと思います。親の心配・不安も大きく、引っ越したり、勤めに影響が出たりする保護者が7割、もあるといえます。

もう昔の話なのですが、現在40歳になる私の次男は、小3、小4、と不登校でした。小3の5月の連休明けに体調を崩し、そのまま学校に行かなくなりました。しばらく具合が戻るまで様子を見ましたが、当時の私の心境は「朝が来た。でも今日も行かないだろうな。時間がとまればいいのに」。近所の小学生の明るい声をつらい気持ちで聞く日々でした。夫と二人、なだめたりすかしたり、時にきつく叱責もしました。幼稚園時から体格もよく、友達も多かっただけに、「何故?」とあれこれ悩みました。当時はフリースクールなどもなく、無理やり学校に連れて行くと、教室の前でガタガタ震えだす始末。校長先生と話し、机を一つ校長室に入れてもらって数日登校したこともあります。2年間、近所の方たち、息子の友達のお母さん方からのアプローチや、担任の先生、クラスメートの訪問もありました。学校に行かないのに、放課後サッカークラブに行きボールを追いかけていた日もありました。

小5になり、クラス替えで新学期を迎え、朝も早く起きて学校に通うようになりました。

その後、大学・大学院を卒業し今、外資系会社に勤め東京で家族と暮らしています。

息子に「あの時、なぜ学校にいけなくなったん?そしてなぜ行けるようになった?」と聞くと「ほとんど覚えてないんよね。・・ただあの時の孤独感というか、ひとりぼっちの辛とした感じは残ってて、でもあの時があったから、これから先何があっても耐えられるよな!って思えるんよ。」と言いました。あの頃母親の責任というか、自分を責めての辛さばかり思っていました。息子はもっと辛かったと思います。「学校に行かせる」「行かなければならない」とらわれ続けていましたから・・34万人の不登校の子どもたち、一人一人の事情も思いも千差万別だと思います。周りの大人たち、保護者、教職員の方々がその子ども達の心の居場所になって、ほんのちょっとしたきっかけから、少しでも前に進み、自分を大切に思っていてほしいと願うばかりです。

NPO人権ネットいづか 人権同和啓発推進員 櫻本 悦子



今月のサークル案内

【月曜日】

- ★ヨガA.....2 9 16 23
- ★洋裁1・2.....2 16 23
- ★囲碁3.....2 9 16 23

【火曜日】

- ★おしゃれ絵手紙...10
- ★華道...10 24

【水曜日】

- ★日舞・智賀...4 11 18 25
- ★着付...11 25
- ★3B体操...4 11 18 25

【木曜日】

- ★フォークダンス...5 12 19 26
- ★ヨガC.....5 12 19

【金曜日】

- ★木目込1・2...6 20
- ★囲碁1・2...6 13 20 27

【土曜日】

- ★歌謡2.....7 14 21

良いお年を
お迎え下さい!

